

## 改善実践活動の必要性

今回は、昨年の九月から始まり来月で終了する改善実践活動についてご紹介致します。

まずはじめに、改善活動の狙いは大きく分けて三つあります。

- ① ロスを徹底排除し、生産性の向上を計る
- ② 人材の育成
- ③ 快適な職場作り

・考える力、技能・技術を磨く  
・自らの問題点に気づき、問題解決に向けて主体的に行動する



これら三つの事を狙いとして当社は、リーダー研修会、危険予知・体感教育など様々な取り組みを実施してきました。

それに伴い、副社長よりお言葉を頂きましたのでご紹介致します。

### スローガン「挑戦し続けよう」

現状我が社は、製造・サービス・飲食と様々な分野で営業を行っています。そして、その核になる事業は製造における請負(アウトソーシング)

・派遣業であります。この本業に関しては、会社発足当時から現在に至るまで数多くの企業に認められ現在に至っております。

しかし現状各取引先企業をはじめ、日本における製造業は、生産拠点の海外シフトや内製化等マイナスの要因が続くのも事実であります。

その波に飲み込まれないために、今当社においても根本的な改革が必要であります。それではどのような改革を行うのか、それは現



状各職場で行われている、S(安全)Q(品質)C(生産性)の更なるレベルアップであります。今までにおいても、SQCについては各事業所・職場で行われてきましたが、更なるレベルアップが必要であります。

今まで会社においての教育は、各職場によるOJTを中心に行ってきたですが、今後は各事業所との連携を取りながら「OJT・OFFJT」と行っていきます。

そして学んだことを実践に落とし込んでいくことが大事であります。今まで行ってきていないことを、今後行っていくので大変ではあるが、それら困難に挑戦し続けることで更なる進化を得ることが出来ると信じています。

取締役副社長 吉田 英訓

第30号

発行日 2013年2月15日

発行者 部長会

[連絡先]

編集者 本社・総務部

TEL 042-779-6619

FAX 042-779-9594

[従業員数]

総員: 196人

男性: 119人

女性: 77人

[グループ会社]

総員: 20人

男性: 13人

女性: 7人

2103年2月15日 現在

平成二十五年一月二十九日

## 永年勤続表彰式

(二十年表彰)



### 第二工場

(右)ソム・サリーさん

(左)高橋 貞三郎さん

平成二十五年一月二十九日、新本社事務所にて永年勤続表彰式が開催されました。

今回は、二十年表彰で社長より激励と感謝の言葉を頂き表彰状と記念品が授与され、式は無事終了致しました。

## 安全衛生

### 職場における腰痛予防

平成二十三年に、全国で四日以上以上の休業を要する腰痛は、職業疾病の六割を占める四千八百二十二件発生している。そのうち製造業は七百五十四件で十五パーセント以上にもなります。

職場における腰痛を予防するためには、作業管理・作業環境管理・健康管理及び労働衛生教育を適切に行うことにより、腰痛発生要因を排除又は軽減が出来ます。

作業管理・腰部に著しく負担のかかる作業を行わせる場合は、作業の全部又は一部を自動化・機械化し、労働者の負担を軽減することが望ましいが、それが困難な場合は、適切な補助機器等を導入する、腰部に負担がかかる中腰・前屈等の不自然な姿勢を取らせない、作業台の高さ・労働者と作業台等の対面角度の調節を行う、急激な動作を避けることなどです。

作業環境・低温環境下において作業を行わせる場合には、保温のための衣服を着用させると共に、適時暖が取れるよう暖房設備を設けることが望ましい。作業床面は凹凸がなく、防滑性・弾力性・衝撃性・耐へこみ性に優れたものとするのが望ましい。作業空間は作業に支障がないよう十分な広さを確保し、設備の配置は、作業姿勢を考慮して、形状、寸法、配置等に人間工学的な配慮をすること。

健康管理・腰痛の予防を含めた健康確保の観点から、作業前体操を行い、特に下肢関節の屈伸等を重点的に行う。また腰痛予防を目的とした、腰痛予防体操を行う。

労働衛生教育・重量物取り扱い作業など、著しく腰に負担がかかる作業については、当該作業に配置する際及び必要に応じて、腰痛予防の労働衛生教育を実施すること。その内容は①腰痛に関する知識②作業環境・作業方法等の改善③補装具の使用④作業前体操・腰痛予防体操の教育などです。

その他産業医の指導の下、労働者の体力や健康状態を把握した上で、バランスの取れた食事・睡眠を摂るよう指導するなどです。

**IPへアクセス!**

ブログ毎日更新中!

株式会社 **MI** ミヨシ・ロジスティクス  
<http://www.miyoshi-log.co.jp>

現場でサポート。一緒に解決 **工場サポート.com**  
<http://k-i-support.com/>

**asara** cafe  
**2k540** AKI-ORA ARTISAN  
<http://www.cafeasan.jp/>

やきそば専門店 **でらうま**  
<http://dera-uma.net/>

無錫小籠包 王興記  
 wangxingji  
<http://www.wangxingji.jp/>

# TOPICS

## インフルエンザに注意!

### インフルエンザと風邪の違い

インフルエンザはインフルエンザウイルスによる感染症なのに対し、かぜ(かぜ症候群)は、ライノウイルス、コロナウイルスなどのウイルス感染によって起こります。

普通のかぜの症状は、のどの痛み、鼻汁、せき、くしゃみなどの症状が中心で、一般的に軽度です。全身症状はあまり見られず、発熱もインフルエンザほど高くありません。また、重症化することはほとんどなく、一週間ほどで治ります。

一方、インフルエンザの場合は悪寒、倦怠感、三十八度以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身の症状が強く、合わせての痛み、鼻汁、せきなどの症状も見られます。これらの症状は通常二〜三日続きますが、場合によっては五日を超えることもあります。

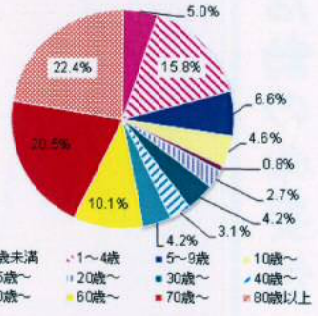
### 流行時期

インフルエンザの流行時期は、だいたい毎年十二月から三月頃です。この時期は気温も低く乾燥しているため鼻や喉の粘膜が敏感になってしまい、感染しやすい状況となっているからです。

### 予防法

予防の基本は、流行前にワクチン接種を受けることです。ワクチンを接種したからといって必ずインフルエンザを予防できるわけではありません。よってワクチン接種に加え、次のようなことに気をつけると、より効果的に予防ができます。

- ☆人ごみを避ける
- ☆うがい・手洗い
- ☆適度な湿度を保つ
- ☆十分な栄養と睡眠
- ☆外出時にはマスク着用



http://www.metro.tokyo.jp/index.htm  
「東京都公式ホームページ」参照

## 職場の教養

### 今月の心がけ

### 「職場の環境づくり」

「自分から行動しましょう」

職場の環境は、最初から出来上がっているものではありません。そこで働く人々が、より良い職場にするために、創意工夫をして作り上げているのです。

もし暗いムードが生じていたら、自ら率先して明るい挨拶や、大きな声を出すなど、さらに一歩進んだ行動を試みてみましょう。

人間には二通りのタイプがあります。自分を取り巻く環境や周囲の事情を意欲的に好転していくタイプ。起きてくる諸状況や周囲に振り回され、自分を見失ってしまうタイプです。

周りの人が環境を変えてくれると甘えていては、いつまでも何も改善されません。自分の心の通りに環境が変わるのだから、心げ、以下を実行してみましょう。

①皆より一足早く出勤し、社内の清掃に取り組んで自分の甘えを除去しましょう。②笑顔を忘れず、大きな声で挨拶をしましょう。

挨拶は人と人とを結び合わせる金の鎖です。挨拶によって心の交流が行われます。自ら進んでするという心がけから、明るいムードが生まれます。

二〇一三年 二月号 職場の教養 二十七ページより  
【社団法人 倫理研究所】

### 【摩周湖】



### 探訪 日本の名所 北海道

今月号から始まる、この企画!!  
まずは北からご紹介致します。

「霧の摩周湖」の異名がある通り、なかなかその姿を拝むことのできないミステリアスな湖。透明度は日本一、世界でもロシアのバイカル湖に次いで二番目。落差三百、四百メートルと、急に深く切れ込んでいて地形のため、青以外の光の反射が少ない。霧が晴れ、「摩周ブルー」が姿を現す奇跡の瞬間に、一度でも出会ってみたいものだ。



### 3 月行事予定

- 第1週目 幹部連絡会(本社会議室/12:30~)
- 第3週目 全社安全衛生委員会(本社会議室/16:30~)

### 編集後記

◆編集 小島  
皆様、寒い中毎日お疲れ様です。インフルエンザもまだまだ流行っています。体調管理はしっかりとこの季節を乗り切りましょう!

◆AD 大島  
もうすぐ弥生とはいえず、まだまだ寒いですがね。作業前には硬くなった体を体操でほぐし、くれぐれも無事故でお願いします。腰痛が発生し易い季節です。ご安全に!



### 知ッ得! 用語集

#### 春分の日

国民の祝日。自然をたたえ、生物をいつくむ日とされています。春分点を太陽が通過する日。お彼岸の中日でもあります。

一応、一年のうちで「夜と昼の時間が同じ日」と言うことになっていますが、実際には昼の方が夜よりも長い。また、例年、3月20日頃ということになっているのですが、年によって微妙に異なります。

**ASAN 従業員割引券**

住所: 東京都台東区上野5-9-9  
電話: 03(6803)5510  
営業時間: 毎朝10分 / 朝晩 徒歩 5分

本券1枚につき4名まで、お食事代金から10%割引いたします。お会計の際、原の番号で提出してください。

有効期限: 2013年3月31日 MIYOSHI 提出してください

---

**無銭小籠包大興記**

住所: 神奈川県横浜市西区1-4-1  
電話: 045(461)1422  
営業時間: 毎朝10分 / 朝晩 徒歩 5分

本券1枚につき4名まで、お食事代金から10%割引いたします。お会計の際、原の番号で提出してください。

有効期限: 2013年3月31日